

小学校の先生が 学ぼう スマートライフ を活用して

# こんにちは! ワクワク授業 やってみた

！ 見てみて！  
動画で  
大紹介

授業  
実践動画

一般財団法人 家電製品協会が小学生を対象に作成した

「キッズ版 省エネ家電 de スマートライフ 学ぼう スマートライフ」

のコンテンツを活用して、小学校の教科の学びに対応した授業実践を行いました。

いずれもタブレットを活用した「問題解決的な学習」で児童の主体的な学びを引き出します!!!

めざすは持続可能な未来!

教科の学びが  
実生活につながる

小学校3年生 社会科



「どの商品を選ぶかな」  
4分21秒

小学校5年生 家庭科



「よりよい買い物の仕方」  
3分8秒

図やイラストが  
わかりやすい

タブレット学習に  
最適

小学校5年生 国語科



「問題を解決するために  
話し合おう」  
3分45秒

小学校6年生 理科



「持続可能な発電方法は？」  
3分51秒

児童が主体的に  
学びに向かった!

動画はこちらから

制作 一般財団法人 家電製品協会 省エネルギー対策委員会






企画・製作 公益財団法人 消費者教育支援センター



## 「キッズ版 省エネ家電 de スマートライフ 学ぼう スマートライフ」と授業のご紹介

地球温暖化の現状や、カーボンニュートラルに向けた省エネの取り組みを学ぶWeb教材です。小学生を対象に家電の選び方や使い方の工夫をわかりやすい説明やグラフ、イラストで解説していて、どなたでも活用できます。このコンテンツを活用して小学校の先生が授業を実施しました。その授業を動画で紹介します。

### 実践授業動画の掲載情報

				
学年・教科	小学校3年生 <b>社会科</b>	小学校5年生 <b>国語科</b>	小学校5年生 <b>家庭科</b>	小学校6年生 <b>理科</b>
授業のタイトル	「どの商品を選ぶかな？」 店ではたらく人	「問題を解決するために話し合おう」 よりよい学校生活のために	「よりよい買い物の仕方」 物やお金の使い方	「持続可能な発電方法は？」 人と環境
動画時間	4分21秒	3分45秒	3分8秒	3分51秒
添付資料 (PDF)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指 導 案</li> <li>・資 料</li> <li>・児童の様子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指 導 案</li> <li>・資 料</li> <li>・児童の様子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指 導 案</li> <li>・資 料</li> <li>・児童の様子</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指 導 案</li> <li>・資 料</li> <li>・児童の様子</li> </ul>
児童の記述例 (まとめ)	LEDを買います。白熱電球は2,000時間しか使えないけど、LEDは40,000時間使える。1個買えば10倍以上も使えるからお得だ。	学校のエアコンを省エネに変えるのは難しいので、太陽光パネルの設置を提案します。太陽光パネルはエネルギーをつくるだけでなく災害用の電力になります。省エネと避難場所の2つの視点で必要になると思いました。	授業前は安くて品質が良ければそれですぐ選んでいたけど、授業後は、それですすぐ決めるのではなく環境やこれをちゃんと使えるかなどのことまで考えて決める。	最初は太陽光発電と思ったけど水力発電に変更。水力は、下水道や小川などの水を利用することができ、二酸化炭素も出さない。太陽光発電も二酸化炭素を出さないが夜は利用できない。水力もダムが必要だったり降水量で電気の発電量が変わる。

### 授業実施協力 教材活用プロジェクト検討委員会

石堂 裕

兵庫県たつの市立龍野小学校教頭

有吉 修亮

岡山県美咲町立柵原西小学校教諭

遠田 麻衣子

東京都世田谷区立東深沢小学校教諭

中川 真菜美

東京都八王子市立川口小学校教諭



一般財団法人 家電製品協会

Association for Electric Home Appliances

私たちのまわりには数多くの電気製品があり、生活になくてはならないものです。最近はIoT技術の導入にAI技術も加わって、より高い価値やサービスが受けられるようになりました。

一般財団法人 家電製品協会は、このように人々の身近にあり、日々進化する多種多様な家電製品に共通する諸問題を総合的に捉え、調査・研究と政策の立案、実施を行っています。そして、快適で安全な暮らしと地球にやさしいシステムづくりを満たす活動を展開しています。その活動の一つが、次世代育成として取り組んでいる「キッズ版 省エネ家電 de スマートライフ 学ぼう スマートライフ」のコンテンツ提供です。是非ご活用ください。



問い合わせ先

Web教材に関すること

一般財団法人 家電製品協会 TEL 03-6741-5601

実践授業に関すること

公益財団法人 消費者教育支援センター

メール nice-post@consumer-education.jp

1990年に文部省と経済企画庁（現文部科学省、消費者庁）の共管法人として設立された消費者教育の専門機関です。本事業は、一般財団法人 家電製品協会の委託で実施しています。